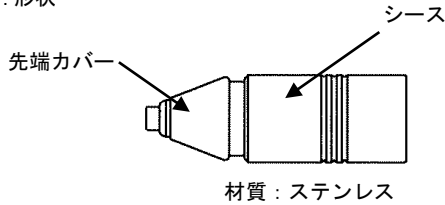


機械器具 58 電動式骨手術器械 JMDNコード 70959010  
管理医療機器

「オサダサージェリーサクセス [p]」の付属品  
AOチャックハンドピース (ACH-1)

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 仕様

|          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 使用ドリルの種類 | AOドリル<br>柄の外径φ4.4<br>柄の長さ 25mm 以上 |
| 最高出力回転速度 | 1875min <sup>-1</sup>             |

3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | 10-40 °C     |
| 相対湿度 | 30-75 %      |
| 気圧   | 700-1060 hPa |

【使用目的又は効果】

本品は、口腔外科領域における歯科用インプラント手術、上下顎骨の切削・埋伏歯牙の切除、形成外科、整形外科領域における上下肢骨・顎顔面骨の切削、耳鼻咽喉科領域における顔面骨の切削・鼻腔軟骨の切除に用いる電動式の手術器械である。

\*【使用方法等】

機器の詳細な使用方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 使用方法

1) 使用前の準備

- ①ワイヤードライバーとの取り付け
- ②AOドリルの取り付け

2) 使用前の点検

- ①ハンドピースとワイヤードライバー・AOドリルの接続確認
- ②回転中の振動、異音、温度確認

3) 操作

- ①回転のオン・オフ

4) 使用後の処理

- ①AOドリルの取り外し
- ③清掃・保守

\*【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用前にハンドピースとワイヤードライバーが確実に取り付けられているか確認すること。またハンドピースに取り付けたAOドリルを引っぱり抜けないことを確認すること。
- 2) 適合しないAOドリル、曲がったり、軸に錆や傷が付いたりしているAOドリルは使用しないで下さい。AOドリルやハンドピースが破損してケガをする恐れがある。
- 3) AOドリルが回転している状態で、術部への出し入れをしないこと。患者がケガをする恐れがある。
- 4) AOドリルの着脱は回転が停止している状態で行うこと。内部部品が破損する恐れ、また回転をしているAOドリルにより、ケガする恐れがある

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

下記条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)

滅菌バッグに入れて滅菌した後は、そのまま保管すること。

|      |              |
|------|--------------|
| 周囲温度 | -10-60 °C    |
| 相対湿度 | 10-90 %      |
| 気圧   | 700-1060 hPa |

直射日光に長時間さらさないこと。

2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り7年間。(自己認証による)

\*【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

|        | 清掃      | 消毒      | 滅菌     |              |
|--------|---------|---------|--------|--------------|
|        | 中性洗剤水拭き | アルコール清拭 | 高圧蒸気滅菌 | 135°C以下の乾燥工程 |
| ハンドピース | ○       | ○       | ○      | ○            |

※下記のことは行わないこと。

錆、変色、故障の原因になる。

- ① 流水下及び超音波洗浄器での洗浄・浸漬。
- ② 薬液への浸漬
- ③ 酸性水・アルカリ水での洗浄・浸漬
- ④ 135°Cを超えるオートクレーブでの乾燥工程
- ⑤ 乾熱滅菌、高圧アルコール蒸気滅菌
- ⑥ 保守オイルの注油

※詳細については、取扱説明書 5 滅菌・消毒・滅菌 を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

## 2. 保守・点検

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用する。

| 点検・保守<br>頻度 | 点検・保守内容（概略）              |
|-------------|--------------------------|
| 使用前         | ハンドピースとワイヤードライバーの接続確認    |
|             | AODドリルは、緩み無く取付けてあること     |
|             | 回転中の異音、振動、温度確認           |
| 使用后         | ハンドピースに付着した血液・薬液及び切削粉の除去 |
|             | ハンドピースの滅菌                |

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社)

: 03-3492-7651

ホームページ

: <http://osada-group.jp/>

取扱説明書を必ずご参照下さい。